

岡山白陵中学校入学試験 試行問題 社会 解答用紙

1

問 1	(ア) 宮崎県	(イ) 兵庫県	(ウ) 愛媛県	(エ) 愛知県					
問 2	(オ)								
問 3	原料や製品を運ぶのに船を利用するため、海沿いに分布している。								
問 4	A (カ)	B (ア)	C (オ)	D (イ)	問 5	(ウ)	問 6	イタイタイ病	

2

問 1	A (オ)	B (イ)	C (カ)	D (ウ)	問 2	P (エ)	Q (ア)	R (ケ)
問 3	(ウ)	問 4	(ウ)	問 5	X レアメタル	Y シャンハイ	問 6	(イ)

3

問 1	A 北条時宗	B 行基	C 徳川家光	D 聖徳太子					
問 2	(1) 元	(2) (エ)	問 3	(1) 平城京					
問 3	(2)	病気の流行や反乱により世の中が混乱していたため、仏教の力でその不安をしずめ、国を守り治めようとした。							
問 4	参勤交代	問 5	(1) 遣隋使	(2) (ウ)	問 6	A・III			

4

問 1	八幡製鉄所	問 2	持統	問 3	(エ)				
問 4	日本と清朝が朝鮮の支配をめぐる対立し、ロシアがその様子をうかがっている。								
問 5	(ア)	問 6	(エ)	問 7	(ウ)	問 8	(ウ)	問 9	石油

5

問 1	(エ)	問 2	象徴	問 3	(イ)	問 4	障害者差別解消法		
問 5	(カ)	問 6	非核三原則		問 7	(1) (ウ)	(2) 310		

## <出題意図>

### 全体

社会科の入試問題は、5～6年生で学習する社会科の地理的分野、歴史的分野、公民的分野から出題します。各設問では、中学校で勉学に励むうえで必要最低限の「知識」の理解だけでなく、学習した内容を文章により「表現」する力、あるいは既存の知識を踏まえた上で資料を「読解」する力を図ることを目指しています。なお、問題は、検定教科書の枠内で作成されています。教科書の内容を理解することから、学習に取り組んで欲しいと思います。

### 地理的分野

地理的分野では、基礎知識を理解し定着させたいうえで、知識に基づく地理的な思考力を問うことを目指しています。本校入試では日本地理と世界地理に関する大問を設定します。日本の都道府県や世界の主要な国々の位置に加え、日本や世界の地形と気候、および産業の特色などについての教科書レベルの知識の理解はもちろん必要ですが、それ以上に知識を活用して様々な資料を読み取り、多様な事象の成因や背景を考察する力を受験生に求めたいと考えています。また、時事的なテーマに対する興味や関心は常に持って欲しいです。

### 歴史的分野

今回の試行問題は、「時代認識」と「歴史における因果関係」に重点をおいて出題しました。単なる歴史事項の暗記にとどまらず、それが「いつ・どこで・どのように・なぜ・誰によって」行われたのかを日頃から意識して、多角的な歴史理解に努めて欲しいと思っています。また、「今」の世界を考察する上で、近現代史の知識は必要不可欠です。そのような視点から、本校入試問題の歴史分野では、古代～近世史と近現代史を分け、別個に大問を設定しています。

### 公民的分野

日本の政治や社会についての基礎的な知識が身についているか、またその知識を使って考察する力を持っているか、以上の2点を確かめる問題にしました。1点目については、一問一答形式や問題文の正誤判定など、様々な形式を用いてその定着度合いを測っています。2点目については、知識と資料の内容を結び付けて問題に対処できるかを確認しています。